

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

滋賀県米原市

自治体名： 滋賀県米原市

担当課名： 米原市教育委員会事務局 学校教育課

電話番号： 0749-53-5152

基本情報

面積	250.5 km ²
人口	36,933 人
公立中学校数	6 校
公立中学校生徒数	1,025人
部活動数	41部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	令和6年度策定予定

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

○子どもたちの活動環境について

本市では、全体の87%の生徒が部活動に加入しており、各校で充実した活動を進めている。しかし、団体競技を中心に十分な人数を確保できず、活動に苦慮している現状がある。また、小規模校が多く、各校で開設されている部活動数に大きな差がある。今後、少子化に伴いこのような状況がさら加速すると予想され、将来的に子どもたちのスポーツ・文化芸術活動に親しむための環境が損なわれる可能性が高い。

○地域団体や地域指導者の確保と連携体制の構築

地域展開の受け皿となり得る地域団体や専門的な知識や技術を有する地域指導者の確保や地域団体等との連携体制を構築する必要がある。

○生徒・学校・地域への理解促進について

部活動の地域展開については、生徒やその保護者、学校、地域団体が一体となり取組を進める必要があり、その気運の醸成に向けて様々な方策を講じる必要がある。



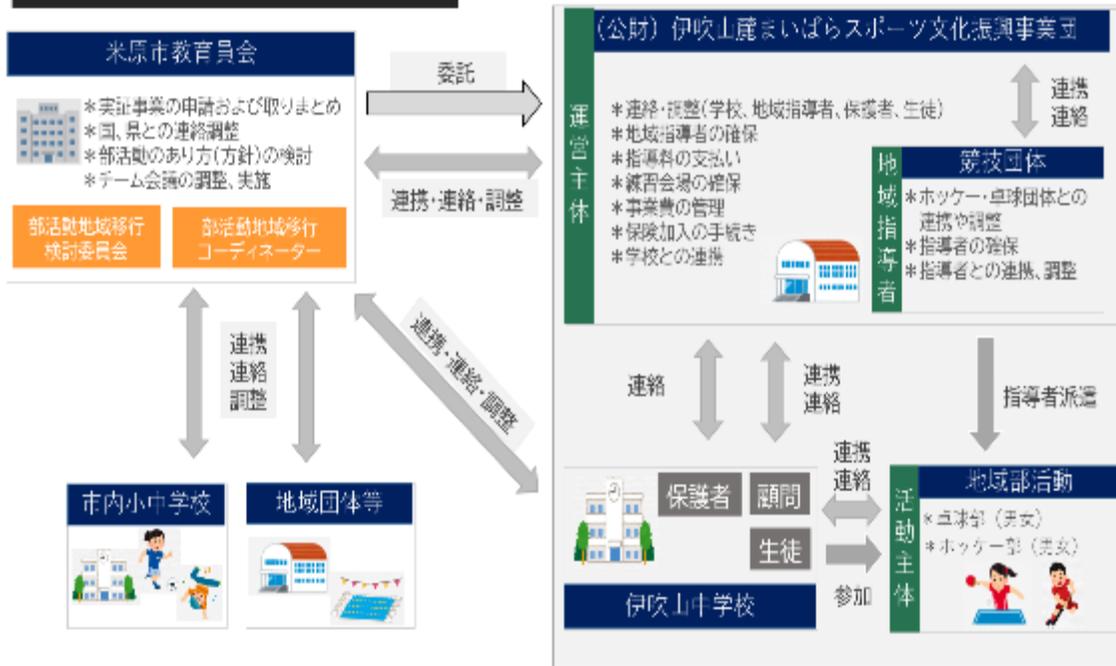
「今後の米原市の中学校生徒の推移」

2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）

米原市 地域部活動実施活動体制



●行政組織内での役割分担

◎教育委員会

- 学校教育課
 - ・実証事業の申請および取りまとめ。
 - ・国、県、受け皿となる団体との連絡調整 * 契約関係
 - ・チーム会議の調整、実施
 - ・部活動地域移行検討委員会の運営
- スポーツ推進課
 - ・地域団体との連絡調整
- 生涯学習課
 - ・地域団体との連絡調整

年間の事業スケジュール

令和6年4月	地域団体との連絡調整
令和6年4月	伊吹山中学校への協力依頼および協議
令和6年5月	PTA総会（周知活動）・保護者説明会
令和6年5月	実証事業の開始
令和6年6月	市内総合型スポーツクラブ等への訪問
令和6年6月	運営主体との意見交換
令和6年8月	第1回米原市部活動地域移行検討委員会
令和6年9月	部活動地域移行に関するアンケートの実施
令和6年10月	市内中学校との意見交換
令和6年10月	活動主体、運営主体との意見交換
令和6年11月	第2回米原市部活動地域移行検討委員会
令和6年12月	米原市総合型スポーツクラブ連絡協議会への参加
令和7年1月	第3回米原市部活動地域移行検討委員会
令和7年2月	第4回米原市部活動地域移行検討委員会
令和7年3月	活動主体・運営主体との意見交換

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	6校	実施した地域クラブ総数	1クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		1クラブ（4部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0クラブ
全体の指導者数	11人	全体の運営スタッフ数	2人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 (学年別)	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費	大会参加方法
公益財団法人 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団	公益財団法人	男子卓球 女子卓球 男子ホッケー 女子ホッケー	月3回	祝日を含めた休日	卓球 1年11人 2年16人 3年10人 ホッケー 1年17人 2年9人 3年17人	5月 ～ 2月	卓球 伊吹山中学校体育館 ホッケー 米原市伊吹第1グラウンド等	卓球 7人 ホッケー 4人	2人	年会費 1,000円	中体連

2.実証内容と成果

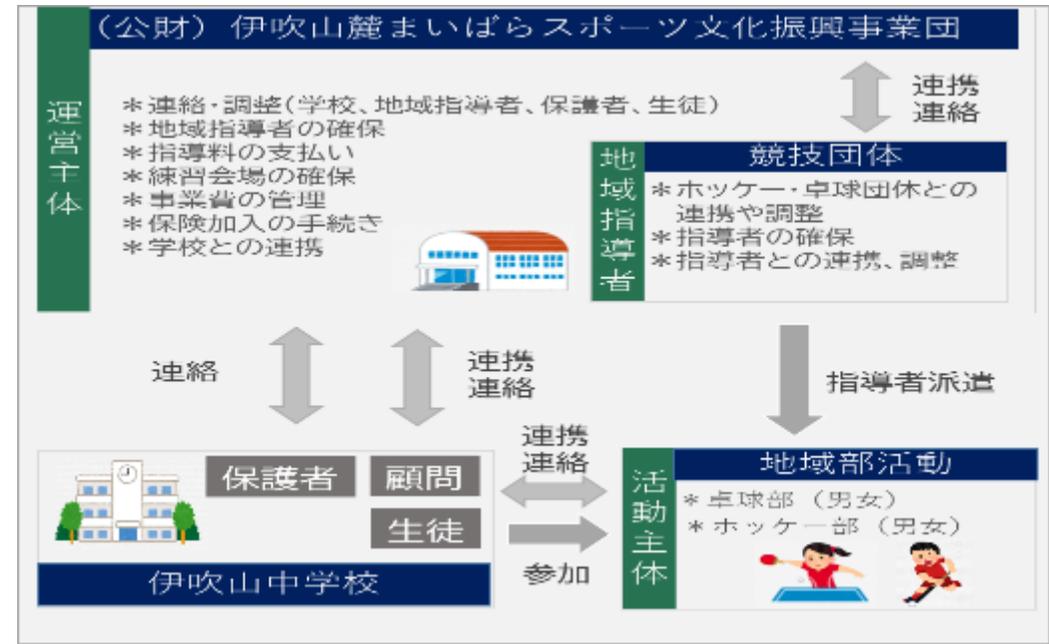
主な取組例

●（公益財団法人）

伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	男子卓球・女子卓球 男子ホッケー・女子ホッケー
運営団体名	（公益財団法人）伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団
期間と日数	・5月25日～2月28日
指導者の主な属性	競技団体（米原市卓球協会、滋賀県ホッケー協会）
活動場所	卓球 伊吹山中学校体育館 ホッケー 伊吹山中学校グラウンド 米原市伊吹第1グラウンド、OSPホッケースタジアム
主な移動手段	徒歩、自転車、保護者による送迎等
1人あたりの参加会費等（年額）	卓球、ホッケーともに保険代のみ
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●運営責任者

役割：学校や指導者との連絡、調整・地域指導者の確保・指導料の支払い
練習会場の確保・事業費の管理・保険加入の手続き・学校との連携

●主任指導者

役割：指導者の確保・指導者との連絡調整・技術指導

●地域指導者

役割：技術指導

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

○運営団体・実施主体の体制整備の取組について

休日の地域クラブ活動の実施に向けて、地域団体と学校の運営体制が持続可能な体制となるよう、様々な方策の検討を進める。

- ・米原市部活動地域移行検討委員会の設置
- ・部活動地域コーディネーターの配置

取組の成果

○米原市部活動地域移行検討委員会の設置

米原市部活動地域移行検討委員会を設置し、4回に渡って協議を進めた。委員には、実証事業の運営主体および地域指導者、実証事業参加校の中学校校長に委員として参加いただき、地域クラブ活動の成果や課題の把握を進めた。

○部活動地域コーディネーターの配置

部活動地域コーディネーターを配置し、市内全域の学校や地域団体、地域指導者等の下を訪れ、積極的にヒアリングを行った。それぞれの部活動地域移行に向けた現状の実態把握を進めた。

取組の課題と対応方針

○学校と地域団体、地域指導者との持続可能な連携体制の構築に向けて

実証事業や地域連携を進める部活動では、子どもたちへの指導方針や活動の連絡・調整等において学校と地域団体、地域指導者との連携に大きな課題があることを把握した。活動中での役割分担が明確になっていないため、各部活動ごとに顧問と地域指導者が役割の調整を進めている。連携がうまくとれていない部活動では、学校と地域指導者がそれぞれに不安を抱えた状態で活動を進めなければならない事態が起こっており、特に教職員の負担が大きい。スムーズな連携体制が構築できるよう、令和7年度には、学校と地域団体、地域指導者の連携に向けたマニュアルの作成や地域指導者の役割の周知を進めていきたい。

地域団体・地域指導者との連携について

○中学校教職員の意見

・休日に試合や強化練習等が入ることが多く、生徒への連絡調整が、難しくなるように思う。結局、教員が事務的なことを全て担うことになることや、外部指導者との連携で負担を強いられることもあるように思う。誰が指導のイニシアチブをとるのか、生徒が板挟みになる可能性も考えられる。

・地域指導者と顧問との連携や生徒との関係づくりが上手くいっていないと思えない。財源や地域指導者の都合のつく日も限られており、中途半端な活動しかできていないため、むしろ、教職員への負担が増えているように感じる。特に、顧問が専門的な指導ができない場合、指導面は地域指導者に任せるしかない。顧問がいくら工夫しても学校での活動では使用する機材などに制限があり、生徒に、思うような活動をさせられなく、申し訳なく思う。

出典：米原市部活動地域移行アンケート

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項

○運営団体・地域指導者の確保の取組について

休日の地域クラブ活動や地域連携に向けて、運営団体や地域指導者の確保のために様々な方策の検討を進める。

- ・米原市部活動地域移行検討委員会での検討
- ・地域団体や地域指導者へのヒアリングの実施

取組の成果

○米原市部活動地域移行検討委員会での検討

委員には、地域移行の受け皿となりうる、スポーツ少年団、総合型スポーツクラブ、地域文化芸術団体等に委員として参加いただき、地域団体や地域指導者の確保に向けて、現状の把握や方策の検討や協議を行った。

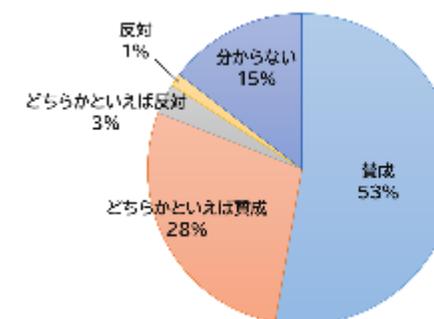
○地域団体や地域指導者へのヒアリングの実施

部活動地域コーディネーターは、地域団体や地域指導者を訪れ、実態や課題の把握を努めた。

地域指導者の指導について

地域指導者からの指導について

(中学校保護者の回答)



○中学校生徒からの回答

- ・もっと（競技の）技術を上げたいので地域指導者に教えてもらいたい。
- ・指導が厳しくなりすぎないようにしてほしい。一人ひとりに合わせて指導できるのならいいと思います！

○中学校保護者からの回答

- ・指導者が適切な人物かどうか不安。特に教育関係ではない人物の場合、信頼して任せて良いかが分からない。
- ・地域指導者に、専門的な技術指導を教えていただきたいが、指導者からのハラスメント等が心配です。

出典：米原市部活動地域移行アンケート

取組の課題と対応方針

○運営団体・地域指導者の確保の取組について

部活動の「地域移行」「地域連携」に向けては、地域指導者からの指導に大きな期待が寄せられている一方で、指導方法や子どもたち同士のトラブルへの対応などに不安を感じている生徒、保護者が多く見られる。今後取組を推進していくには、部活動の教育的意義やスポーツ文化・芸術活動の役割を理解し、本市の地域クラブ活動の方針を十分に共有することができる地域団体や地域指導者の参画が必須である。そのため地域団体や地域指導者の一定の質を担保しながら、地域団体、地域指導者を確保する方策の検討が引き続き必要がある。令和7年度には、地域団体、地域指導者の登録、認証制度の構築や地域指導者の資質の向上を目指した研修会の開催等を進めていきたい。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 エ：面的・広域的な取組

取組事項

○地域スポーツクラブ活動への広域的な参加体制の構築に向けて

子どもたちが自分のニーズに合わせた活動に取り組めるような方策について検討を進める。

取組の成果

○学校、運営主体との検討

実証事業については、他中学校区の生徒の受け入れを今年度は、断念した。今後の受け入れに向けて、子どもたちの活動のニーズの把握や学校や地域団体と調整を進めた。

取組の課題と対応方針

○市内の広域的な参加体制の構築に向けて

各中学校間で設置されている部活動数から、子どもたちの活動環境に差があることが課題として把握できた。また、学校間を超えて、活動を進めるには、参加のルール設定をするなどまだまだ学校や地域団体等での調整が必要である。新しい活動体制の構築に向けて、環境整備を進めていきたい。

地域展開・地域連携のハイブリット型（イメージ）



子どもたちの活動のニーズについて

「令和6年度各中学校部活動の部員数と設置数」

(名)

	陸上競技	野球	バレーボール (男子)	バレーボール (女子)	バスケットボール (男子)	バスケットボール (女子)	卓球 (男子)	卓球 (女子)	セリコー	のり	のり (男子)	のり (女子)	ダンス	吹奏楽	音楽	美術	体育	未設定	部活動数	部員数
北中学校	0				0	0						0	0	0				0	5	46
南中学校	10				10	7							3	16				0		
東中学校	0		0	0	0	0	0	0						0	0			0	9	240
西中学校	32		26	28	11	32	20	26							18	14		33		
中央中学校	0				0	0	0	0									0		6	148
南中学校	10				22	21			26	17							27	25		
東中学校	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0			7	208	
西中学校	44	17	29		23			23						30		28	23			
南中学校	0				0									0	0				4	66
北中学校	22				14									8		0	22			
東中学校	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0					
西中学校	56	11	28	24	29	19	29	28						30	31			32	10	317
計	164	38	28	70	28	11	98	51	77	77	28	17	3	84	48	14	53	135		1,029

合計	女子部	未設定
688名	202名	135名

○中学校生徒からの回答

・もう少し部活動の種類を増やしてほしいです。

○小学校児童からの回答

・（進学する中学校には）部活動の数が少なすぎるので、他の学校のように部活動の種類を増やして欲しい。

出典：米原市部活動地域移行アンケート

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 ク：その他の取組

取組事項

○「地域連携」に向けての取組

昨年度、柏原中学校区の教育フォーラムに著名なダンサーを招いた。そのことをきっかけに子どもたちのダンスへのニーズが高まり、今年度柏原中学校にダンス部を創設した。地域指導者を部活動指導員として配置し、「地域連携」による活動を進めた。

取組の成果

部活動顧問と地域指導者が連携して活動を進めた。地元のイベントや小学校でダンスのパフォーマンスを披露し、地域の活性化や小中連携の一翼を担った。

取組の課題

今年度は、市内5中学校に14人の部活動指導員を配置した。「地域連携」による活動については、学校と部活動指導員との連絡や調整等が課題である。汎用性のあるシステムを構築し、どの学校でもスムーズな連携体制が構築できるよう整備を進めたい。



【地域指導者との練習の様子】



【文化祭でのパフォーマンス】



【小学校でのパフォーマンス】



【地元のイベントでのパフォーマンス】

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動体制整備事業 保護者説明会資料

公益財団法人
伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

2024年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業 ホッケー:HOCKEY

- 運動部活動の地域移行に向けた実証事業(国・県・市)として実施
- (公財)伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団が事務局受託
- 目的に応じて事業を選択
- 学校と地域が連携し、地域指導者も事業に参加

こんな参加も可能

- ・平日の部活のみホッケー… Aクラス
- ・週末もホッケーに取り組みたい… A・Bクラス
- ・もっとホッケーのレベルアップをしたい… A・B・Sクラス

保護者説明会

5/11(土)
PTA総会時

場所:伊吹山中学校

日時: 6月週末~ 詳細は申込後
対象: 中学1~3年生

※活動目的を理解し、活動を前向きに取り組むことができる人
※体験されてからの申込みを推奨します

参加費: 1,000円/年(B・Sクラス参加者のみ。スポーツ保険等)
※参加費は申込書に添えて顧問の先生にお渡しください。
※Jr-1保険適用。水曜夜等のJr-1で参加費支払いの方は支払いの必要ありません

持ち物: 運動のできる服装シューズ・タオル・飲み物(競技用具の貸出し可)
指導者: 中学校指導者、地域指導者(Jrコース他)
場所: 伊吹第1グラウンド他

Aクラス(平日部活)

平日放課後(通常部活)

体力づくり・運動習慣形成

Bクラス(実証事業)

土曜日3時間

体力・競技力の向上

Sクラス(地域クラブ)

土or日3時間

さらなるレベルアップ
※Jrコース活動

お問合せ:(公財)伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団(伊吹山麓青少年総合体育館内)
米原市春照77-2 Tel 58-1155 Fax 58-1213 担当:岩山 ひとり

2024 ホッケー = 地域スポーツクラブ活動体制整備事業 = 申込書 兼 承諾書

参加者氏名: 男・女 伊吹山中学校 ()年

希望クラスに○ (複数可) Aクラス(平日部活) Bクラス(土曜3H) Sクラス(競技力向上)

活動方針を尊重し、上記の受講を承諾します。保護者氏名()

連絡先() 申込先 ホッケー部顧問の先生へ申込書を提出ください 〆切: 5月2日(木)

【男子・女子ホッケー部への参加啓発チラシ】

公益財団法人
伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

2024年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業 卓球:TABLE TENNIS

- 運動部活動の地域移行に向けた実証事業(国・県・市)として実施
- (公財)伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団が事務局受託
- 目的に応じて事業を選択
- 学校と地域が連携し、地域指導者も事業に参加

こんな参加も可能

- ・平日の部活のみ卓球… Aクラス
- ・週末も卓球に取り組みたい… A・Bクラス
- ・もっと卓球のレベルアップをしたい… A・B・Sクラス

保護者説明会

5/11(土)
PTA総会時

場所:伊吹山中学校

日時: 5月25日(土)~ 詳細は申込後
対象: 中学1~3年生

※活動目的を理解し、活動を前向きに取り組むことができる人
※体験されてからの申込みを推奨します

参加費: 1,000円(Bクラス参加者のみ。スポーツ安全保険等)
※参加費は申込書に添えて顧問の先生にお渡しください
※いぶき卓球クラブ保険適用のためクラブ会員の方は支払いは必要ありません

持ち物: 運動のできる服装シューズ・タオル・飲み物(競技用具の貸出し可)
指導者: 中学校指導者、地域指導者(いぶき卓球クラブ他)
場所: 伊吹山中学校体育館

Aクラス(平日部活)

平日放課後(通常部活)

体力づくり・運動習慣形成

Bクラス(実証事業)

土曜日3時間

体力・競技力の向上

Sクラス(地域クラブ)

土or日3時間

さらなるレベルアップ
※いぶき卓球クラブ入会必要

お問合せ:(公財)伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団(伊吹山麓青少年総合体育館内)
米原市春照77-2 Tel 58-1155 Fax 58-1213 担当:辻村 ひとり

2024 卓球 = 地域スポーツクラブ活動体制整備事業 = 申込書 兼 承諾書

参加者氏名: 男・女 伊吹山中学校 ()年

希望クラスに○ (複数可) Aクラス(平日部活) Bクラス(土曜3H) Sクラス(競技力向上)

活動方針を尊重し、上記の受講を承諾します。保護者氏名()

連絡先() 申込先 卓球部顧問の先生へ申込書を提出ください 〆切: 5月2日(木)

【男子・女子卓球部への参加啓発チラシ】

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の様子



【卓球】



【ホッケー】

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和2年度

令和3年2月に滋賀県から、地域部活動のモデル事業としての打診があり、米原市から（公財）伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団に委託する形で、モデル事業を実施することになった。

令和5年度

○課題
・責任の所在の明確化など
○実施内容
・モデル事業を実証事業として継続し、責任の所在の明確化や体制の構築などの課題解決に取り組んだ。

令和7年度

○実施内容
・実証事業の継続
・部活動地域連携マネージャーの配置
・地域指導者研修会の開催
・地域への周知活動の実施
・部活動指導員の配置拡大

令和2年度

拠点校の選定、
受皿団体および
学校現場との
調整

令和3～4年度

モデル事業の実
施、受け皿団体
との調整

令和5年度

実施事業の実
施、受け皿団
体との調整

令和6年度

実証事業の継続、
コーディネーター
の配置、検討委
員会の設置

令和7年度

学校、地域団体
との調整、地域へ
の周知活動、地
域指導者の確保

令和8年度～13年度

段階的に「地域
展開」・「地域連
携」の取組

令和3～4年度

○課題
・指導者と部活動顧問との指導方針の共有や指導者の確保
○実施内容
・卓球部、ホッケー部の休日等の部活動を「地域スポーツ活動」として実施

令和6年度

○課題
・学校や地域団体、地域指導者との連携
○実施内容
・実証事業の継続
・部活動地域移行コーディネーターの配置
・部活動地域移行検討委員会の設置

令和8年度～13年度「改革実行期間」

○前期（令和8年度～10年度）
段階的に休日の「地域展開」・「地域連携」の取組。
○中間評価（令和10年度～11年度）
中間評価・計画などの再検討
○後期（令和11年度～13年度）
さらなる「地域展開」・「地域連携」の取組を推進。

R7年度の取組(予定)

R7年度 「地域展開」・「地域連携」へ向けての取組

(1)部活動地域連携マネージャー

「地域展開」・「地域連携」体制の構築に向けて調整・連絡、地域指導者の発掘や資質向上に向けた取組、「地域展開」・「地域連携」の周知活動など、学校と地域の懸け橋となる役割です。



(2)地域指導者研修会

部活動の教育的意義や発達段階に応じた科学的な指導、安全の確保・事故発生後の対応、ハラスメントの禁止など、地域指導者の資質向上に向けて研修を行います。



(3)地域への周知活動

児童生徒や保護者、学校、地域へ地域展開の内容やスケジュール等を周知するための活動を進めます。



(4)伊吹山中学校区実証事業

伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団への委託事業。男女ホッケー、男女卓球の4部活で実施します。

(5)部活動指導員の拡大

地域連携に向けて、部活動指導員を配置します。



3. 今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

